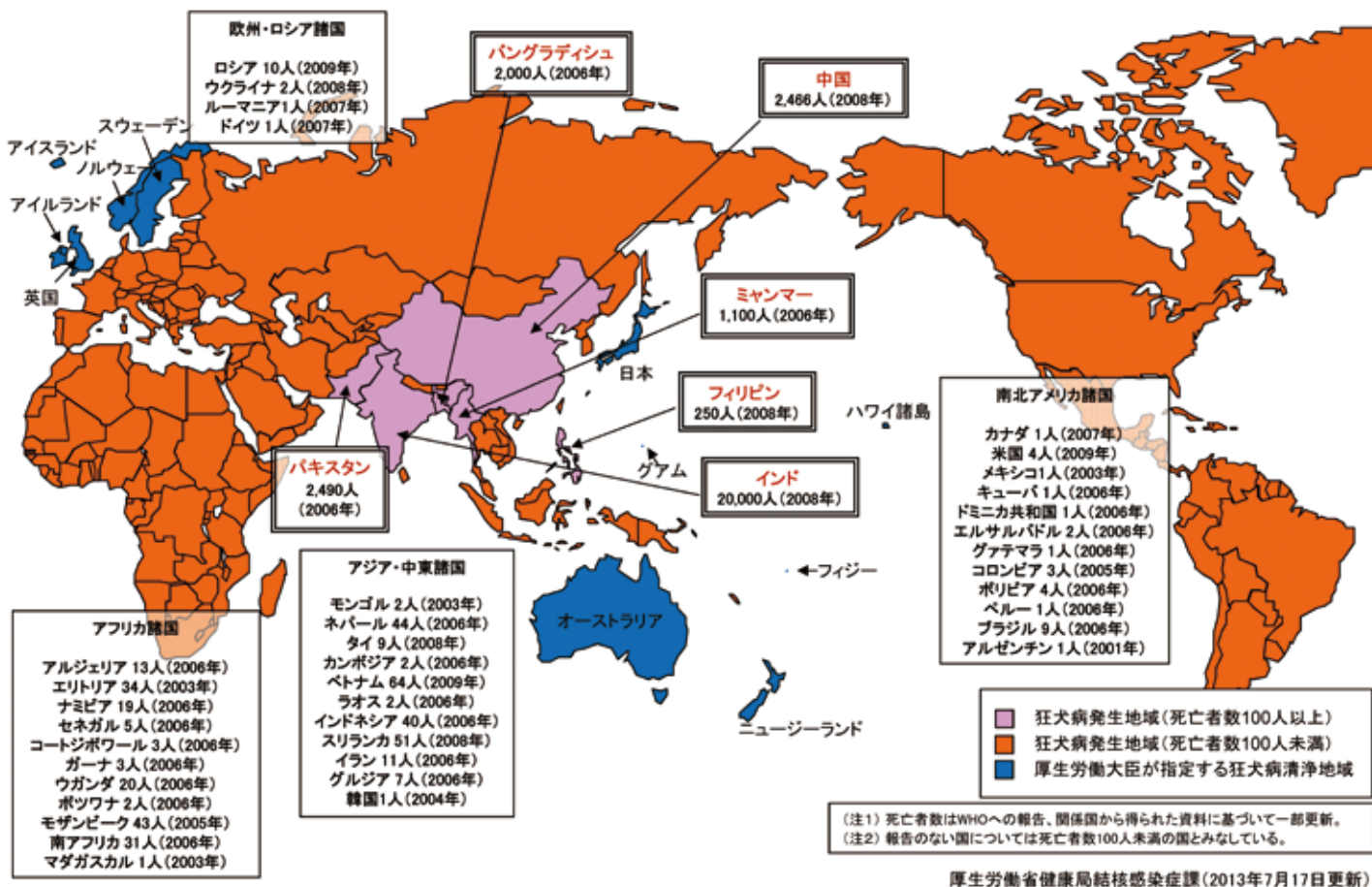


狂犬病予防注射は 愛犬と家族を守るために必要です。

狂犬病の発生状況



狂犬病は、犬だけでなく、人にもうつる感染症です。

感染した犬にかまれるなどして発症したら100%助かりません。

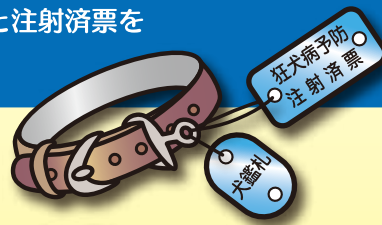
人への感染を防ぐ最も効果的な方法は、飼い犬への定期的な予防注射。

あなたの一歩で狂犬病から愛犬と家族を守ることができます。

**飼い犬には、
狂犬病の予防注射を!!**

犬を飼っている方には、3つの義務があります。

- ① お住まいの市町村に飼い犬を登録すること
- ② 飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること
- ③ 飼い犬に鑑札と注射済票をつけること



今どきの、犬の飼い方

犬だって社会の一員です。
迷惑にならないようマナーを守って安全に飼いましょう。

1 今どきは、オシッコやウンチはおうちで済ませる



自宅の決まった場所で排せつする習慣をつけておくと、道路などを汚すことがないだけでなく、車の通行を心配しながら路上でウンチを拾う必要もなく、安全に散歩できます。

散歩に行く前に自宅敷地内を歩かせ、排せつをしたらほめ、それから散歩に行くようにするとしつけることができます。

また、散歩中あちこちに尿を少しずつ何度もかけることをマーキングと言いますが、犬が自分の縄張りを主張する行動です。排尿後であれば、マーキングをさせなくても健康上問題はありません。リードを短く持って草むらや電柱で他の犬のしたオシッコのにおいをかがせないようにすることで、コントロールすることができます。

メリット

- ①近所迷惑にならない
- ②ふん尿の始末がないので安全に散歩できる
- ③散歩の時間やタイミングが自由になる

2 今どきは、不妊去勢手術をして飼う

「手術するのはかわいそう」、「自然に任せるのがいい」などの意見もあるようですが、実際には手術をした方が、犬も飼い主さんもストレスなく幸せに暮らせます。

生後6ヶ月程度で不妊去勢手術を行えば特に効果が高く、穏やかでしつけしやすい犬になります。

また、オス犬のマーキングを抑えることもできます。



メリット

- ①性格が穏やかになり、しつけがしやすくなる
- ②なわばりを守る意識が弱まり、マーキングが減る
- ③発情期のストレスがなくなり、脱出、放浪が減る
- ④老化に伴い発症する前立腺や子宮の病気にならない

3 今どきは、室内で飼う

犬は群れで暮らす習性を持っており、屋外の犬小屋に一匹で置かれるよりも、飼い主さんの側で暮らす方が幸せです。

また、老犬にとって冬の屋外飼養は厳しいものです。

最近は室内で犬を飼うための便利用品(ケージやトイレシートなど)もたくさん販売されています。

吠えなどの問題行動も、飼い主さんの側でしつけをすることで、屋外飼養に比べ改善することができます。



メリット

- ①犬にとって快適な生活環境になる
- ②犬と飼い主との絆が深まりしつけをしやすくなる
- ③犬の変化に気づきやすく、健康管理しやすい

ご相談・
お問い合わせは

新潟県動物愛護センター TEL.0258-21-5501
下越動物保護管理センター TEL.0254-24-0207
上越動物保護管理センター TEL.025-525-9263
佐渡保健所生活衛生課 TEL.0259-74-3399
新潟市動物愛護センター TEL.025-288-0017